

令和4年度事業計画

社会福祉法人淳風会
法人本部

〔1〕 法人運営方針

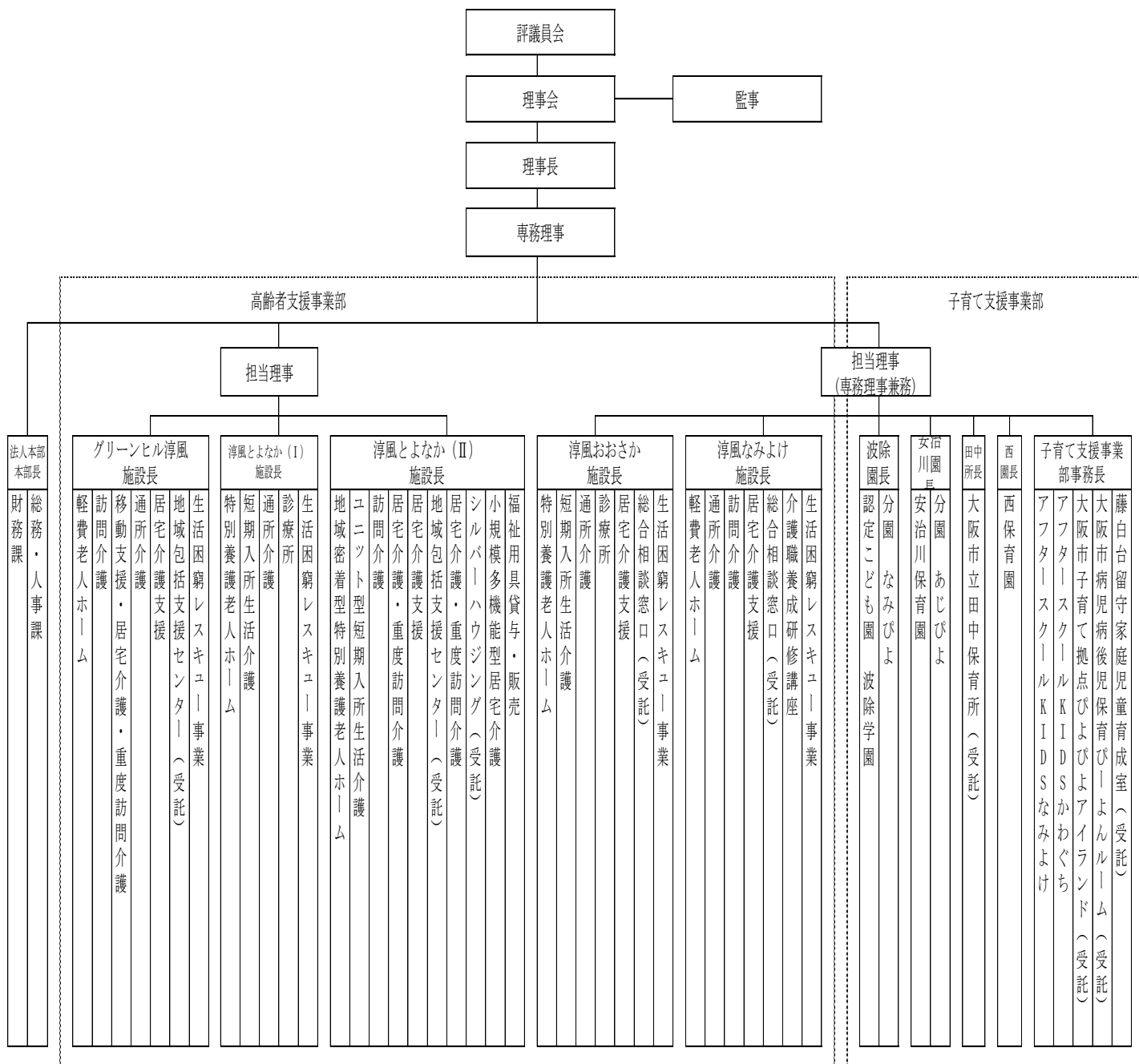
I、職員が誇りをもって働ける環境の再構築

- ・令和3年4月旧波除福祉会と淳風会が合併、「(社福) 淳風会」となって約1年が経過した。昨年の9月末に2カ所に分かれていた法人本部事務所を統合した。法人全体の情報共有と本部機能充実を目指しての統合であった。
合併に際して懸念された幾つかの課題「職員間の融合」「異なる規則類の統合」など、特に問題なく順調に推移している。
- ・本部機能の体制と質が向上しつつある中で、今後の各施設改修が大きな課題となっており、資金調達・業者選定などにも機能を果たす体制を構築していく。
- ・人材確保と育成はどの施設においても大きな課題であるが、本部として法人全体を見据えた方策を確立するの必要に迫られている。
- ・高齢者支援事業と子育て支援事業は制度が大きく異なるが、法人の運営する各種事業に精通する人材を育成し、本部体制を強化しつつ各法人事業部との連携と信頼関係を構築することが法人運営の方向性に過ちを起ささない重要な課題である。

II、大規模改修計画

- ・令和3年度には特別養護老人ホーム淳風とよなかの改修が終了した。今年度は平成3年に開設したケアハウスグリーンヒル淳風の大規模改修を進めることとなる。計画を立てるにあたり、特別養護老人ホーム淳風とよなかで実績を示された(株) ゆう建築設計に改修計画を依頼している。理事会・評議員会で改修についての承認が得られ次第、施工業者選定入札を予定している。
今後も順次「波除福祉会館」「特別養護老人ホーム淳風おおさか」など大規模改修を進める準備が必要となるが、そのためのスキルを法人内に蓄積していく。

[令和4年度法人組織図]



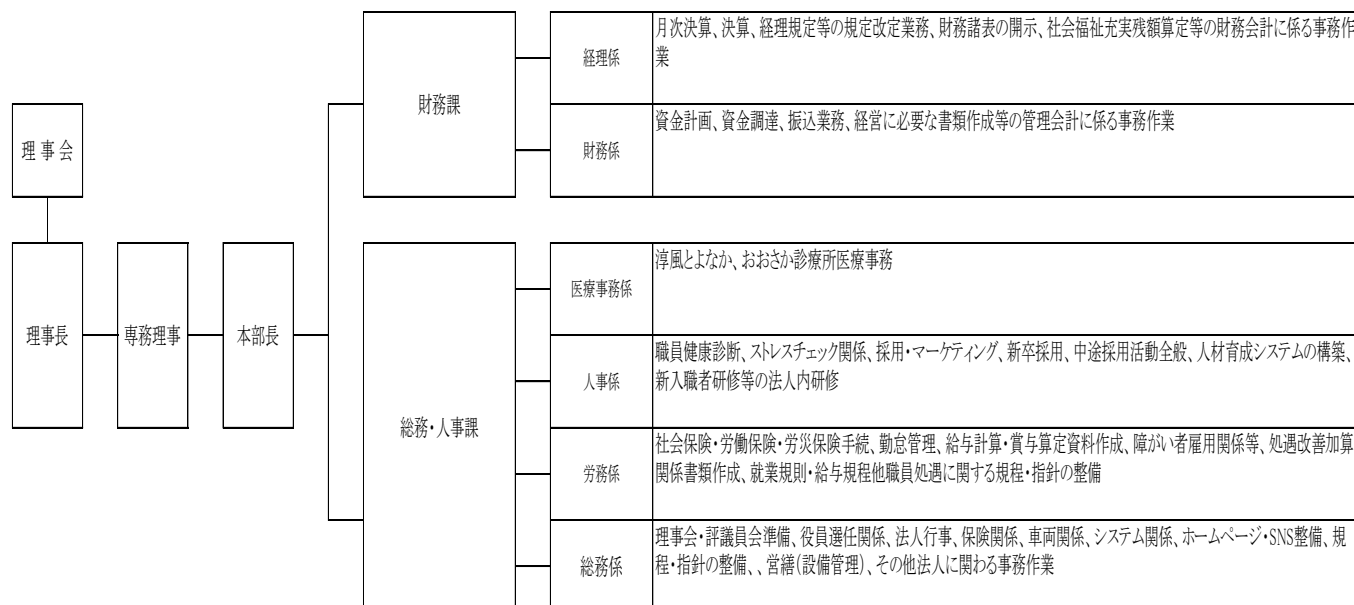
〔2〕 法人本部運営方針

法人運営方針の具現化と法人内各施設、各事業所のバックアップを行う。

I、組織体系の再構築

- ・法人運営方針にあるように、法人全体としては法人合併後の「職員間の融合」は順調に推移しているが、法人本部においては、合併後（令和3年度）に正職員3名、契約職員1名（常勤換算0.6）が退職となった。
退職理由は合併が起因ではないが、合併により大きく環境の変化を受けたのは法人本部職員であることは間違いない。そのことから考えても多くの退職者が出たことは残念なことであり、反省すべき点である。
一部の契約職員の勤務時間を延ばしたが、欠員補充は行わず、在籍職員のみで業務を継続しているが、無理のないように組織体系の再構築並びに業務内容の精査を行う。
- ・財務課、総務課共に課長が退職になり現在不在のため、課長ポストは無くし本部長直轄とする。
- ・総務課、人事課においては、在籍職員の大半が両課の業務をしていることから、総務課と人事課の垣根を無くし総務・人事課とする。
- ・法人全体の組織体系として、あくまでも法人本部も1つの拠点として、他拠点と横並びであるが、職務分掌と法人全体の組織図が理解されておらず、各事業所から直接法人本部に連絡が入り判断を委ねられることがある。しかしながら、職務分掌及び組織体系からして各事業の責任者は各施設長であり、施設長に決裁権があることから、本部長を含め法人本部職員には決裁権がなく、困惑することがある。
組織体系としては先に述べた法人本部も1つの拠点であるが、どうしても法人本部という名称から一般的な本部（本社）機能を連想することや、とりまとめ役を果たすことが多いことから職務分掌の誤認識が生じる。すぐには解決出来ないかも知れないが、法人本部職員特有の悩みであることから、誤解を生じないようにしていきたい。
以上のことから令和4年度の法人本部組織図を次に示す。

[令和4年度法人本部組織図]



II、各担当課の取り組み

(1) 財務課

①管理会計の充実

- 法人運営方針にあるように、今後各拠点の大規模改修工事が控えていることから、資金計画・資金調達、法人全体の資金繰り等の経営判断出来る資料作成が求められる。現状において法人としての課題部分であり、日本経営等外部の専門家の活用も視野に入れ早急に強化を行う。

②持続可能な体制

- 令和3年度に行った日本経営による業務標準化を通じた内部統制構築支援による現状分析報告を参考に業務の標準化を目指す。どうしても属人的になりやすい職種であるが、担当者が入れ替わる事があっても、誰もが分かるように標準化を目指す。
- 将来性を考慮した人材採用・育成を検討すると共に、一部業務を外部委託することも含め持続可能な体制を検討する。

③デジタル化及びIT化の促進

- デジタル化及びIT化に取り組む。特に自動化を進める事により業務効率の向上、人的ミスの減少を目指す。
- IT環境を整える事で在宅や各担当拠点での勤務を主とする等あらゆる就業場所や働き方が可能となる。これにより、業務効率の向上だけではなく、職員の働き方改革にも繋がり、職員定着や人材確保の向上に繋がることから、今すぐには困難であるが、将来に向けて少しずつでも可能な整備を検討する。

④特定社会福祉法人としての準備

- ・収入が 30 億円に到達すると特定社会福祉法人となり、監査法人による会計監査が必須となる。令和 3 年度決算では到達するか非常に際どい状況であるが、令和 4 年度では到達する可能性が高いことから、準備に取り掛かる。

(2) 総務・人事課

①法人内デジタル化及び IT 化の促進

- ・事務系については、令和 3 年度に行った日本経営による業務標準化を通じた内部統制構築支援による現状分析報告も参考にした上で、デジタル化及び IT 化に取り組む。IT を活用することで業務の自動化を進める。これにより業務効率の向上と人的ミスの減少を目指す。
- ・高齢介護及び保育の現場においても、これからの時代はデジタル化及び IT 化が求められる。どのようなものを取り入れれば良いか、どのように進めれば良いか等課題は多いが、各事業部に情報提供が出来るようにまずは情報収集を行う。
- ・セキュリティー対策として、機器による対策を講じるとともに研修を行うことで職員の IT リテラシーを高めることを目指す。

②採用業務専属者の配置

- ・法人運営方針にある「人材確保と育成はどの施設においても大きな課題であるが、本部として法人全体を見据えた方策を確立する必要に迫られている。」を受けて法人本部に採用業務専属者を配置する。
法人内職員を採用業務専属者にするのではなく、外部より採用業務知識に長けた人材を獲得する。確保出来次第、法人全体での進め方、法人本部と各拠点との役割分担等業務内容を確立するところから担ってもらう。

③労務関係業務の委託見直しの検討

- ・現在委託先である社会労務士法人は、旧淳風会時代を含めると委託を開始してから 2 年が経過する。慣れてきた頃に当法人の合併があり非常に煩雑であることは確かであるが、度々給与計算間違いがある。
当然ながら改善に向けて先方と調整してきたが、本当にこのまま委託を続けることが良いか検討する。
委託先を変更することは、事務作業的には煩雑で手間がかかることから慎重に判断したいが、自法人内に業務を戻すことも含め検討する。

令和4年度事業計画

社会福祉法人 淳風会
高齢者支援事業部
グリーンヒル 淳風
ケアハウス

訪問介護（総合事業、居宅介護、重度訪問介護含む）

通所介護（総合事業含む）

居宅介護支援事業

地域包括支援センター

I. 施設運営方針

「明るく すこやかな やすらぎのある人生」をモットーにし、お一人おひとりにあったケアを考え、ご入居者及び地域の方々に、安全かつ安心、安らぎのある生活のお手伝いができる環境づくりに取り組みます。

II. 今年度の重点目標

1. 居心地の良い空間作り

令和3年度に引き続き必要となっている改修工事、修繕工事、施設備品取替えを実施、ご入居者、ご利用者が快適に安心して過ごせる「居心地の良い空間作り」を進めていく。

(1) ケアハウス住環境整備の実施

ケアハウスは平成3年4月に開設され30年が経過した。

①1階フロア床・浴室等の改修工事、外壁・屋上屋根の防水工事等を含む大規模改修工事を計画的に実施していく。

②居室エアコン・洗面台の交換（入居者の退去時に実施、今年度は10部屋程度を予定）

③照明器具LEDへの変更

(2) デイサービス

①屋上防水工事を実施

2. より良いサービスの提供の実現

・受託運営を行っている寝屋川市第六中学校区地域包括支援センターの事務所建物は老朽化が進んでおり、バリアフリーにも問題がある。賃貸借契約満了を鑑み、事務所移転計画を行政と相談しながら進めていく。

3. 人材の確保と育成

・一部事業所では慢性的な人員不足が継続しており、常勤職員への負担増となっているため適正な業務分担が行えていない。人材確保を図り、業務の効率化を進め適正化を図る。また、研修の機会を増やし後進育成にも努める。

III. 各事業所の目標

I. ケアハウス

① 安定的事業運営に向けて

・目標数値

月初入居者数 上期4月-9月 47名、下期10月-3月 49名

単月收入¥7,400,000、年間収入¥88,800,000

・入居待機者の確保

② サービス内容の向上

・コロナ禍ではあるが、感染予防に努め入居生活の楽しみの一つとじてもらえるような催しを職員とご入居者の協働で試みる。

③ 地域に向けた活動

・社会福祉協議会や民生委員、地域団体との関係を維持、コロナ禍において地域から

施設に求められるニーズに対してどのような貢献が可能かを模索していく。

II. 訪問介護

- ① 目標提供時間
 - ・月平均サービス提供時間 上期 1,200 時間、下期 1,250 時間
- ② ヘルパーのスキルアップ
 - ・感染症への対応について正しい知識を習得し、必要な介護サービスが継続的に提供できる体制を作る。
 - ・利用者への対応、法令順守についてのヘルパーの基本姿勢を再徹底し、サービスの質の均一化を図る。

III. 通所介護

- ① 目標稼働率
 - ・月平均稼働率 85% 200 万円/月の収入確保
- ② 地域密着型通所介護事業所としての役割
 - ・感染症予防対策の徹底を図っていたが、1月に感染者発生でデイサービス休止となった。安心してご利用いただける環境整備、感染予防対策を実施する。
- ③ サービスの質の底上げ、安定化
 - ・安定した職員数の確保、介護・看護職の連携を強化しプランに沿った個別対応を目指す。

IV. 居宅介護支援

- ① 目標数字
 - ・要介護 192 件/月 要支援 48 件/月 (6 名体制)
- ② 地域との関係強化
 - ・コロナ禍ではあるが関係機関との情報交換・共有を図り、地域に根差した事業所を目指す。
- ③ ケアマネスキルアップの取り組み
 - ・対面研修が困難となっているが、積極的にリモート研修に参加する。
 - ・年 1 回実施していた事業所内のプランチェックは、毎月の管理表にて進捗状況を把握していく。法令に基づいた業務の確認を実施する。

V. 地域包括支援センター

- ① 目標数字
 - ・直轄プラン件数 三職種 (4 名) 月計 40 件維持
 - ・予防プランナー 月計 65 件維持継続
 - ・訪問指導及び自立支援型会議、住宅改修理由書制作料 月 9,000 円
- ② 地域包括ケアシステム構築の継続
 - ・認知症初期集中支援チームが要支援者に個別訪問を実施する認知症啓発事業が全市

でスタートするため、協力体制の強化を図る。

③ 地域への場作り、周知活動の継続

- ・コロナ禍で中止が続いている地域サロン、勉強会、まちかど相談所等が再開となれば、感染対策を図り地域への役割を果たしていく。
- ・三師会参加の「わがねやがわ多職種の会」に参加、情報交換、連携強化を図る。

VI. その他

- ① 令和 3 年度は長年の懸案事項であった高圧受電設備改修工事、ケアハウス雨漏り修繕工事を実施、厨房機器の入替え等の施設内環境整備を実施した。令和 4 年度は施設内・外の大規模改修を進めていく。

令和4年度事業計画

社会福祉法人淳風会
高齢者支援事業部
淳風とよなかⅠ

特別養護老人ホーム

短期入所生活介護（介護予防含む）

通所介護（総合事業含む）

診療所

生活困窮者レスキュー事業

I. 施設運営方針

ご利用者お一人おひとりの異なる生き方と価値観を受け止めて、少しでも多くの方が、心豊かにその能力に応じ自立した尊厳をもち、人間らしくお過ごしいただくようお手伝いをいたします。

II. 淳風とよなか5か年計画

本年度より新しい5年間の計画を以下の通りとして、淳風とよなかI及びIIで事業計画を作成し実現を目指す。

1、孤立させない地域づくりを目指した地域貢献活動

地域交流スペース夢日記を活用した高齢及び子育て世帯への地域貢献活動は定着しつつあるが、精神疾患や高次機能障害をお持ちの障がい者や外国人については、支援体制はもちろん、把握もできていない。南海トラフを含む災害時には施設への避難を希望する地域の方々が多く想定されることから、地域ニーズの把握を障がい者や外国人にも広げ、2040年問題を踏まえた孤立をさせない地域づくり（地域共生社会）の一旦を担うことを責務とした、新しい地域貢献活動を進めていく。

2、自立支援と介護予防事業の強化

2025年にむけて「地域包括ケアシステム」の構築が進められる中、淳風とよなかは介護保険サービスが中心であるため、自立支援・介護予防に関する事業がまだまだ未熟である。地域共生社会づくりの一端を担うのであれば、それを実現させる仕組みの一つである、生活支援・介護予防事業の強化は必須であるため、豊中市の施策に合わせて、積極的に関わっていく。

3、「優しさ」と「配慮」を大切にした次世代ケアの提供

介護業界では近年、ICT、データに基づく科学的介護、介護ロボット、AIといった新しい介護技術が推し進められており、淳風とよなかも積極的に取り組んでいく。一方で理念にもある「慮る気持ち」と「安心と安全」はどんな先端技術より大切なこととして常に磨き続け、その両輪で構築した次世代ケアでサービスの質の向上を目指す。

4、介護人材の確保、育成、定着の推進

従来型と地域密着型の特養を屋台骨とする淳風とよなかにとって、介護人材不足は淳風とよなかの事業全体に及ぶ最も重要な課題となる。

その為には賃金だけでなく、介護負担軽減への設備整備やワークライフバランスの充実など、「働きやすさ」への投資に躊躇してはならないため、施設経営が成り立つ最大限の範囲で職場改善を進めていく。また、役職者や専門職がその「やりがい」や「誇り」を示すことは、次世代を担う介護人材の大きな道しるべとなるため、その活躍の「見える化」に取り組む。

III、令和4年度淳風とよなかI全体の目標

1、働きやすい職場づくり

- ・有給休暇の取得率の向上
- ・業務の効率化を図り、余裕のある適正人員の見直しを行う。

2、職員交流の再活性化

- ・小さな単位で実施できる交流会（飲み会やサークル活動等）の定期開催。
- ・職員会議のさらなる活性化。

- ・淳風とよなかで一体感が持てる、職員向けイベントの実施。

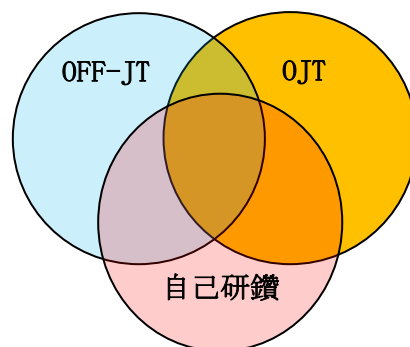
3、次世代育成

- ・役職者のリーダーシップ力の向上。
- ・専門職（マイスター）を目標とする職員への指導方法の構築。
- ・ボトムアップを基本とした会議の開催。

4、OJT、OFF-JT、自己研鑽の三位一体によるスキルアップ

- ・基本的ケアの見つめなおした OJT の実施。
- ・外部研修、法人横断会議、他施設交流を活用した OFF-JT の促進。
- ・自己研鑽をする職員へのサポート体制の構築。

スキルアップ向上イメージ



5、改修・設備投資

- ・実効性のある事業継続計画の策定（BCP）
- ・ご利用者の重度化に対応した環境と職員の身体的負担の軽減のための環境整備
- ・劣化機器の入替

IV、各事業の目標

(1) 特別養護老人ホーム

- ・目標稼働率 97.6%。
- ・業務効率化と人材育成を行い、人員に余裕を持たせ、「お互い様」をテーマに有給休暇取得率の向上を目指す。
- ・福利厚生周知を行い、活用に繋げながら職員同士の交流の活性化を図る。
- ・言葉遣いや所作等のサービスマナーの向上と、職員間でもお互いに気持ちの良いコミュニケーションを大切にする。
- ・ご入居者・職員の安全安心に配慮した介護機器等の環境整備を行う。

(2) 短期入所生活介護

- ・目標稼働率 99.0%
- ・コロナ終息後の短期利用受け入れ再開に向けて各関係事業所との連絡を密にしながらご利用者確保に努める。

(3) 通所介護

- ・目標稼働率 85.0%
- ・認知症、重度の身体障害、看取り対応、医療ニーズの高い方へ中重度者ケア体制の強化。

- ・職員間同士で法人理念や接遇・マナーの向上に沿った声掛けが出来る風通しの良い職場環境を心がけ、サービスの質の向上を目指す。
- ・人材育成と職場環境を整え、組織体系の強化を図る。

(4) 診療所

- ・地域貢献活動に医務室看護職員も積極的に参加し、地域高齢者と淳風とよなか職員としての関わりを意識する。
- ・地域高齢者(デイサービス、ふたば)の生活する中で最期まで地域で暮らせるように、地域の医療連携、健康管理を行う。
- ・職種連携による日々のケアの充実とそこにある「優しさ」「安心、安全」を大切にする。
- ・医務室の人材育成(OJT、OFF-JT、自己研鑽)、スキルアップを図る。
- ・医務室職員全員が心地よく仕事ができるような環境整備を行う。

(5) 生活困窮者レスキュー事業

- ・コロナ禍により今後も生活困窮者が増えることを想定し、淳風とよなか地域貢献委員会を中心となった食堂や相談会を開催し、地域の状況を探る。

令和4年度事業計画

社会福祉法人淳風会 高齢者支援事業部 淳風とよなかⅡ

地域密着型特別養護老人ホーム

ユニット型短期入所生活介護（介護予防含む）

訪問介護（総合事業、居宅介護、重度訪問介護含む）

小規模多機能型居宅介護（介護予防含む）

福祉用具貸与（介護予防含む）

特定福祉用具販売（介護予防、収益事業含む）

居宅介護支援

地域包括支援センター

シルバーハウジング

I. 施設運営方針

ご利用者お一人おひとりの異なる生き方と価値観を受け止めて、少しでも多くの方が、心豊かにその能力に応じ自立した尊厳をもち、人間らしくお過ごしいただくようお手伝いをいたします。

II. 淳風とよなか5か年計画

本年度より新しい5年間の計画を以下の通りとして、淳風とよなかI及びIIで事業計画を作成し実現を目指す。

1、孤立させない地域づくりを目指した地域貢献活動

地域交流スペース夢日記を活用した高齢及び子育て世帯への地域貢献活動は定着しつつあるが、精神疾患や高次機能障害をお持ちの障がい者や外国人については、支援体制はもちろん、把握もできていない。南海トラフを含む災害時には施設への避難を希望する地域の方々が多く想定されることから、地域ニーズの把握を障がい者や外国人にも広げ、2040年問題を踏まえた孤立をさせない地域づくり（地域共生社会）の一旦を担うことを責務とした、新しい地域貢献活動を進めていく。

2、自立支援と介護予防事業の強化

2025年にむけて「地域包括ケアシステム」の構築が進められる中、淳風とよなかは介護保険サービスが中心であるため、自立支援・介護予防に関する事業がまだまだ未熟である。地域共生社会づくりの一端を担うのであれば、それを実現させる仕組みの一つである、生活支援・介護予防事業の強化は必須であるため、豊中市の施策に合わせて、積極的に関わっていく。

3、「優しさ」と「配慮」を大切にした次世代ケアの提供

介護業界では近年、ICT、データに基づく科学的介護、介護ロボット、AIといった新しい介護技術が推し進められており、淳風とよなかも積極的に取り組んでいく。一方で理念にもある「慮る気持ち」と「安心と安全」はどんな先端技術より大切なこととして常に磨き続け、その両輪で構築した次世代ケアでサービスの質の向上を目指す。

4、介護人材の確保、育成、定着の推進

従来型と地域密着型の特養を屋台骨とする淳風とよなかにとって、介護人材不足は淳風とよなかの事業全体に及ぶ最も重要な課題となる。

その為には賃金だけでなく、介護負担軽減への設備整備やワークライフバランスの充実など、「働きやすさ」への投資に躊躇してはならないため、施設経営が成り立つ最大限の範囲で職場改善を進めていく。また、役職者や専門職がその「やりがい」や「誇り」を示すことは、次世代を担う介護人材の大きな道しるべとなるため、その活躍の「見える化」に取り組む。

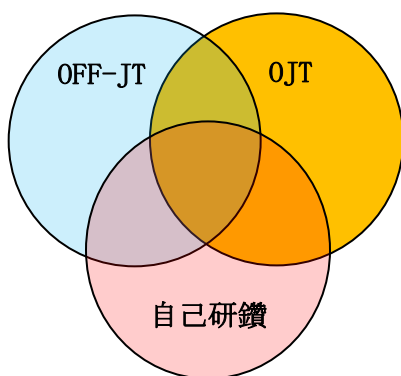
III、令和4年度淳風とよなかII全体の目標

1、働きやすい職場づくり

- ・有給休暇の取得率の向上
- ・業務の効率化を図り、余裕のある適正人員の見直しを行う。

- 2、職員交流の再活性
 - ・小さな単位で実施できる交流会（飲み会やサークル活動等）の定期開催。
 - ・職員会議のさらなる活性化。
 - ・淳風とよなかで一体感が持てる、職員向けイベントの実施。
- 3、次世代育成
 - ・役職者のリーダーシップ力の向上。
 - ・専門職（マイスター）を目標とする職員への指導方法の構築。
 - ・ボトムアップを基本とした会議の開催。
- 4、OJT、OFF-JT、自己研鑽の三位一体によるスキルアップ
 - ・基本的ケアの見つめなおしたOJTの実施。
 - ・外部研修、法人横断会議、他施設交流を活用したOFF-JTの促進。
 - ・自己研鑽をする職員へのサポート体制の構築。

スキルアップ向上イメージ



- 5、地域と連携した災害時対応力の向上
 - ・実効性のある事業継続計画（BCP）の策定。
 - ・地域との合同災害訓練の実施。

IV、各事業の目標

(1) 地域密着型特別養護老人ホーム

- ・目標稼働率 96.5%。
- ・業務効率向上、介護助手との連携により、人員に余裕を持たせ、「お互い様」をテーマに有給休暇取得率の向上を目指す。
- ・職員一人一人が主体性を持った会議、委員会の開催と、それを活性化するための福利厚生者の活用や職員交流の支援を行う。
- ・主任、フロアリーダーに重点をおいたOJT、OFF-JTの見直し。
- ・特養と地域の多世代多文化交流の場として、地域交流スペース「夢日記」を地域に浸透させる。

(2) ユニット型短期入所生活介護

- ・目標稼働率 95.5%

- ・施設サービス計画を充実させ、サービスの質の向上を図る。

(3) 訪問介護

- ・目標提供時間 4-9月 1600時間、10-12月 1650時間、1-3月 1700時間
- ・自費サービスの充実。
- ・ICTを活用した連携強化と特養併設を生かした内部研修の充実による他事業所の差別化強化。

(4) 小規模多機能居宅介護

- ・目標契約数 月平均 25名
- ・地域医療と連携、カンファレンス内容等の情報共有による、過度なケアにならないサービスの提供。
- ・人材育成と働きやすい環境作り。
- ・地域とのつながりの再構築。

(5) 福祉用具貸与・販売

- ・目標売上額
4-6月 580万円/月、7-9月 590万円/月
10-12月 640万円/月、1-3月 680万円/月
- ・IT化による業務効率と有給休暇の取得率の向上。
- ・医療と介護の強化に貢献も踏まえた、医療機関への営業力強化。
- ・個人の数値目標を意識した、個別のスキルアップ強化。

(6) 居宅介護支援

- ・目標契約者数
一人あたり 介護 32件・予防 6件（管理者は介護 23件、予防 4件）
- ・時間外、休日の電話対応を見直しとリモートワーク活用による働きやすい職場づくり。
- ・高齢者を取り巻く、児童、障害者も視野にいた地域、医療の連携作りの為の、合同研修、勉強会の企画、開催。
- ・感染症、災害が発生した際でも、遅滞なくサービスが提供できるマニュアル整備と他事業所と連携強化。

(7) 地域包括支援センター

- ・目標契約数（直担当）
管理者、分室リーダー 7件
保健師、看護師 13件
社会福祉士、主任介護支援専門委員 18件
プランナー50件
- ・介護予防。自立支援及び認知症地域支援の推進。
- ・コロナ禍で分断された地域の繋がりの再構築と通い場づくり支援事業再開し、孤立しない地域ネットワーク作りを行う。

(8) シルバーハウジング

- ・安否確認の徹底と団らん室を活用した各企画の再開。

V、総務課

(1) 人事・労務

- ・法人本部の人材採用担当者と連携し、採用だけでなく、人材育成の根本的な見直しを行う。
- ・法人本部の労務・人事手続きをフォローできる総務課のスキルアップ。

(2) 経理・財務

- ・コロナ禍においても、不安のない先を見据えた最善の資金繰りを行い、根拠のある修繕費等の積み立てを開始する。
- ・経理業務の効率化に向け、法人本部連携の在り方を見直す。

(3) 庶務

- ・清掃を含む、介護業務を支える介護補助チームを本格的に始動させる。
- ・設備管理をマニュアル化し、不具合が生じる前に整備や入替を行い、簡単な応急処置は担当以外でもできるように「見える化」を行う。
- ・施設と地域が連携した、防災マニュアルの整備及び訓練の実施。

(4) 栄養室

- ・管理栄養士の役割を整理し、管理栄養士の増員も視野にいた、栄養ケア体制の強化を図る。
- ・「最後まで安全に美味しく経口摂取」のテーマを忘れず、引き続き取り組む。
- ・コロナ禍でも楽しめるご入居者ご利用者向けの行事食及び地域向けの栄養教室の実施。

令和4年度事業計画

社会福祉法人淳風会
高齢者支援事業部
淳風おおさか

特別養護老人ホーム

短期入所生活介護（介護予防含む）

通所介護（総合事業含む）

居宅介護支援

地域総合相談窓口

診療所

生活困窮者レスキュー事業

I. 施設運営方針

私達の仕事はご入居者、ご利用者、ご家族、職員間等、常に人と人との繋がりによって成り立っています。「人の気持ちを慮(おもんぱか)る心」を育み、「考える介護」を実践します。

II. 淳風おおさか5か年計画

今年度から新たな5か年計画を策定する予定であったが、現時点では中長期を見据えることが出来ない為、今年度は法人基本理念である

「安全と安心、安らぎ。目に見えないことを見える形にして、サービスを提供いたします。そこにこそ、「おもてなしの心」が生まれます。」

を中心に取り組み、5か年計画は令和5年度からのスタートを予定する。

III. 令和4年度の目標

今年度の重点目標は下記の四点とする。

①安全対策の強化

令和3年11月26日に発生させてしまった事故を振り返り、決して個人の不注意で終わらせることなく、施設が出来る安全対策に全力で取り組む。マニュアルの見直しや危険個所の洗い出し等、目に見えないことを可能な限り見える形にする安全対策を講じる。また、ヒヤリハットの充実を図ることで、事故を未然に防ぐ取り組みの強化を図る。

②人員の確保と人材教育

慢性的な人員不足に決して慣れることなく、適正配置が出来るよう様々な工夫を凝らして人員確保に注力する。

多少、無理が生じても人員配置の工夫を行った上でOFF-JTの機会を積極的に設け、人材育成・教育に努める。

③コミュニケーションの強化

近年の取り組みである働きやすい職場作りの弊害部分でもある会議等の廃止や縮小及びコロナ禍の影響等により、職員間のコミュニケーションが希薄となっている。以前のように大人数での会議を行うのではなく、少人数でのデスクッションや個人面談に注力して職員間のコミュニケーション強化を図る。

④おもてなしの強化

人員不足の中であっても言葉使いや態度等、淳風おおさかのルールを守らない職員に対しては毅然とした対応を行う。また、基本に立ち返る意味も含めて、館内の美化を全職員が意識していく。虐待や不適切ケアが許されない雰囲気・環境作りを再度意識していく。

IV. 各事業の目標

(1) 特別養護老人ホーム

①実績目標

・稼働率 97.0%

- ・日常生活継続支援加算の算定を維持するため、新入居、待機者の情報管理を徹底する。

②業務目標

- ・前年度見直しを行った業務マニュアルが現状のルーティンワークに合っているのか、全員が理解した上で活用出来ているか否かを四半期毎にチェックする。
- ・災害や感染症に対して実効性のある BCP を策定し、管理者不在や限られた人員でも対応できる BCP サイクルの運用体制を確立する。
- ・新入職フォローアップを強化する。OJT 終了後、独り立ちした時点から定期的に 1 on1 ミーティングを実施していく。
- ・介護の基本に立ち返り、言葉遣いや身だしなみ等自分達の接遇を見つめ直す機会を設ける。
- ・館内の美化に対する意識改革を図る為、責任者を課長とし、フロア毎に担当職員を定めて毎月の巡回点検を再開する。

(2) 短期入所生活介護

①実績目標

第一四半期	第二四半期	第三四半期	第四四半期
60%	96.3%	97.0%	98.0%

- ・まずは、5月から再開出来ることを目標に取り組む。

②業務目標

- ・今年度リニューアルされるホームページを活用し営業に努める。空き情報の発信や利用料金シミュレーション、新規利用の手順等、関係者が見やすく、使いやすいものになるようを定期的に更新する。
- ・介護記録はケアプランに沿った内容を意識し、ご家族や関係者が必要とする要点を絞った記録作成が行えるよう見直しを行う。

(3) 通所介護

①実績目標

- ・稼働率 71%
- ・新規利用者数：3名/月

②業務目標

- ・基本に立ち返り、ただ単に言われたことを実施するのではなく、「なぜ、そのような対応が必要なのか」等根本的な理解の共有を図る。
- ・職員個々が考えることを習慣化できるよう OFF-JT の機会を月 1 回以上確保する。
- ・職員各々が感じた危険個所の情報共有と具体的な対応策を講じる為、ヒヤリハットの取り組みを強化する。
- ・介護技術についても、もう一度基本から見直し、なぜその手順が必要なのか等根拠を含めた根本的な理解を深める。

(4) 居宅介護支援

①実績目標

		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
利用者 総数	介護	107	111	115	115
	予防	69	69	70	70
新規利 用者数	介護	3.5	4	4	3.5
	予防	1	1	1	1

②業務目標

- ・日々変化してく感染症への対応を理解し、利用者の生活に不利益とならないようなサービス調整をしていく。
- ・OFF - JT として、スタッフ各々の課題に対しての研修へ参加。そこからの学びを事業所内で共有し、事業所全体のスキルアップにつなげていく。
- ・関係各機関との関係作りはこれまで通り、ケース支援を通して継続。総合病院地域連携室との関係づくりに関しては個々のスタッフと各病院の医療ソーシャルワーカーとの関係作りを意識。スタッフ個々にシナジーマップを作成し、可視化する。

(5) 地域総合相談窓口

①実績目標

- ・地域ケア会議開催
- ・総合相談実件数（年間：120人以上、内訪問40%以上）
- ・総合相談述べ件数（年間：600人以上、内訪問20%以上）

②業務目標

- ・医療機関との連携をさらに強化し、課題やニーズを収集、整理、まとめを行い、在宅医療・介護連携相談支援室等と共有し、ネットワークのパイプを太くしながら、圏域高齢者の支援に取り組む。
- ・早期発見を目指し、適宜、認知症初期集中支援（オレンジ）チーム、地域包括支援センター、各関係機関と初動機より連携を図る。
- ・高齢者主体の通いの場等と連携を強化しながら、予防への取り組み、虐待権利擁護、成年後見制度、社会参加、生きがい作りを啓発していく。

令和4年度事業計画

社会福祉法人 淳風会

淳風なみよけ

ケ ア ハ ウ ス

地域総合相談窓口

居宅介護支援

通所介護（総合事業含む）

訪問介護（総合事業含む）

I. 施設運営方針

「いつまでも住み慣れた地域で、安心して暮し続けることの実現」の支援を施設運営方針とし、その人らしい生活、尊厳ある生活を守り、ご利用者及び地域の方々に、安全・安心して生活ができるサービス提供の運営に努める。

II. 淳風なみよけの3か年計画

令和3年4月より淳風会と合併してスタートするに当たり、下記の4点を3か年計画の重点課題に掲げ、計画の2か年目として事業計画を作成し、実現を目指す。

1. 業務継続に向けた取組の強化

感染症拡大や災害が発生した場合であっても、必要な介護サービスが継続的に提供できる体制の構築、及び仮に一時中断したとしても早期に業務再開を図るための業務改善計画の作成を行う。

2. 人員の適正化と後進育成ができる組織作り

変化し続ける制度に対応した各事業の人員を検証し、人員の適正化を図る。また、将来的な人材確保のため、後進育成を目的として、それぞれが自分の仕事を理解し、段階的に自分の考え方で業務が遂行できるスタッフを増やし、リーダーとしてチームをまとめあげることができるよう、職務分掌を浸透させる。

3. 地域包括ケアシステム化における施設の役割強化

「いつまでも住み慣れた地域で、安心して暮し続けることの実現」のために、医療・介護・福祉などの多職種連携を積極的に働きかけ、地域に点在している様々な課題に対し、福祉施設として協力する体制を整える。また、潜在的にある見えない課題やケースを見つけ出す仕組みづくりを構築する。

4. 改築・修繕計画の策定

今すぐ行うべき大規模な改築予定はないが、今後、数年後を見越した将来的な中長期修繕計画を策定し、修繕における優先順位を明確にする。また、それらに係る工事内容や費用など設計事務所と連携し行う。

III. 令和4年度の目標

1. 感染症対策の継続的な対応

感染症対策が長期化する中、各事業所での感染対策の取組を継続的に行い、ご利用者・ご家族やスタッフへの感染防止に一層努めると共に、また万が一、感染者が生じた際でも迅速に対応し、早期にサービス再開や事業の継続ができるよう継続計画の立案や体制整備を行う。

2. 次世代を見据えた人材育成と人材確保

各事業所の共通課題として、次世代の人材育成を行い、将来的に事業運営の継続ができるよう努める。具体的には、次世代の管理者やリーダーを育成する為に、業務の棚卸を通じて

役割を明確化させ、それぞれのスタッフに明確な役割を持たせ、それらを実行していく。その一環として各委員会の役割を強化し、スタッフそれぞれが参加しやすい体制を作り、活躍の場を増やす等の取組みを行う。

3. ITを取り入れた業務改善や簡素化

ITを取り入れた業務改善に取組み、業務効率化を目指す。具体的にはシフト作成や実績入力などを簡素化し、現場業務への負担を軽減させると共に、人員の適正化を図り、継続的な運営が行える体制整備を行う。

IV. 各事業の目標

1. ケアハウス

①目標数値

内 容	令和3年度実績 月平均（12月末迄）	令和4年度 年間目標数値
入居者数（世帯数）	28.7名（26.8世帯）	30名（27世帯）
面接済待機者（年間）	7.1名	10名

②業務目標

- ・常に満床を目標とし、空室が生じないよう面接済待機者を確保する。具体的な対策としては、近隣区内の医療機関や地域包括支援センターなどへの定期的な関係構築の為の連絡や訪問を実施する。
- ・コロナ禍の中、待機者の中には入居を見合わせるケースも多くなっていることから、現在は利用していないが紹介業者の利用も視野に置き、対策を講じる。
- ・新型コロナウイルス感染症の第6波により、市中の感染者の拡大に伴い、オンラインを活用した面会に切り替え面会中止を決定した。今後も感染対策を継続して行い、万が一、感染者が生じても感染のまん延防止を徹底し行う。

2. 地域総合相談窓口

①目標数値

内 容	令和3年度実績 年間件数（12月末迄）	令和4年度 年間目標数値
総合相談実件数	122件	120件
総合相談述べ件数	1238件	1200件

②業務目標

- ・認知症初期集中支援チーム（オレンジチーム）や港区キャラバン・メイト連絡会と連携を強化し、認知症サポーター養成講座の開催を積極的に行う。具体的には、コロナ禍の中でも出来る仕組みとして、開催場所の分散やオンラインでの開催を行う。
- ・認知症サポーター養成講座だけに留まらず、サポーターさんに対するスキルアップや関わ

りの継続を行うために、地域住民の方々に対し、大阪市が進めるオレンジサポーターの発揮できる場の構築などを、行政や社会福祉協議会に提案し働きかける。

- ・多様化するニーズに伴い、相談内容も複合化しているので、多種多様な連携機関の形成を念頭に、総合相談窓口としての充実した相談体制の整備を目指す。

3. 居宅介護支援

①目標数値

内 容	令和3年度実績 月平均(12月末迄)	令和4年度上期 月目標数値	令和4年度下期 月目標数値
ケアプラン作成数 ()内は予防給付)	186.6名(89.2名)	196名(84名)	210名(84名)
一人当たりの担当者数 (月平均)	38.5名	34名	36名

※令和4.4月より人員を7.0として計上(令和3年度実績は6.0で計上)

※一人あたりの担当者数(月平均)は、予防給付の担当者実数を1/2として合算

②業務目標

- ・令和4年度より人員を7.0に増加し、相談体制の強化を図る。
- ・継続的な特定事業所加算(Ⅰ)の算定を行う。その為に必要な体制を維持するため中重度者の受け入れを積極的に行えるよう、ケアマネジャー個々のスキルを高める。
- ・外部研修や勉強会、他事業所との事例検討会や自立支援会議に積極的に参加し、介護支援専門員としての知識を伸ばす。
- ・定期的な内部でのケアプランチェックの継続だけでなく、個々のケアプランに対して、主任ケアマネジャーが中心となり事例検討を行い、次世代のケアマネジャーの育成を進める。

4. 通所介護

①目標数値

内 容	令和3年度実績 月平均(12月末迄)	令和4年度 月平均目標数値
一日の平均稼働率	87.6%	85%
平均実利用者数(月平均)	118.2名	120名
延べ利用者数(月平均)	1050.1名	950名

②業務目標

- ・個別機能訓練の拡充と強化を目的に、昨年度途中より新たに機能訓練指導員(柔道整復師)を雇用した。今年度は昨年より算定を行っている科学的介護推進体制加算を充実させるために、訓練内容や生活目標を各スタッフに浸透させ、通所サービスの役割を身近に感じられ、個々のスタッフが「やりがい」を感じられる業務を作り出す。
- ・次世代の生活相談員としてのスキルを向上できるように、通所介護計画の精度を高めるため

に、ケアマネジャーとの関係を強化し、生活目標を共有しやすい仕組みを構築する。

- ・コロナ禍で消極的になっていたレクリエーションに対し、感染予防を維持しつつ、楽しめるレクリエーションを再考し、実施可能なものから始める。

5. 訪問介護

①目標数値

内 容	令和3年度実績 月平均（12月末迄）	令和4年度 月平均目標数値
派遣時間（月平均）	960：30時間	1000時間
派遣回数（月平均）	1120.4回	1000回
実利用者数（月平均）	108.8名	110名

②業務目標

- ・コロナ禍の対応などにより、今年度始めから目指していた特定事業所加算の準備が間に合わない状態となった。今後、下期よりの算定を目指し取組んでいく。
- ・特定事業所加算算定と併せて、ITの活用により業務改善や簡素化を行う取組を進める。特にシフト管理や実績作業への業務改善を行える環境づくりを目指す。
- ・業務の効率化を実施することで人手不足への問題改善の一助とする一方で、登録ヘルパーの働き方について検証し、常勤ヘルパーへの登用を行うなど、事業所の体制を強化する。

V. その他

数年後を見越した将来的な中長期修繕計画の策定を継続し行い、改修内容や優先順位などを検討し、時期なども踏まえ具体化していく。

令和4年度事業計画

社会福祉法人淳風会
子育て支援事業部
波安田西ア病つ藤
除川中保保の育
学保育育育
園園所園
K I D S
室
場
室

令和4年度 子育て支援事業部 運営方針

共通重点項目

1. 業務遂行

- (1) 子どもの最善の利益を念頭に、今年度も常に愛情あるかかわりと誠実な保護者対応、地域への環境保全を心がけ、安心して利用できる施設運営を行っていく。
- (2) 法人理念に基づき、子育て支援事業部運営方針・保育運営方針・職員行動指針を策定している。それらを具体化した各種計画やマニュアルを基に施設内での勉強会を行い、着実に実践していく。

2. 職員育成

- (1) 自己を組織の一員として自覚し、ポジションにおける職務が的確に行えることを目的として、個別職員保育計画ファイルを基に職員一人一人が常に確認や振り返りを行う。
- (2) 年齢・性別・経験・能力・立場の異なる者同士お互いを認め補い、役割分担する事によってチームワークやメンバーシップ能力を高めていく。
- (3) 職員育成とキャリアアップを目的に、キャリアパス制度を実施する。職務要件の明記・自己評価・他者による人事評価制度を継続する。メンタル面のセルフチェックリスト、職員との面談からコンディションを明確に把握し、職務の見直しや改善、体調面・精神面の不調がないかなど多面的に確認を続け働きやすい環境づくりを行っていく。また一人一人がそれぞれの職種の専門性とビジネスマナーを磨き、社会人としてのスキルアップへの意欲と仕事への誇りが持てるような職場を目指していく。
- (4) 内外の研修計画に沿い、知識と技能を習得していく。外部の研修については、オンライン研修も活用していく。(別紙1 年間研修計画)
- (5) 令和4年度も職員処遇改善費ⅠとⅡが保育委託費に組み込まれる予定である。例年通り、処遇Ⅰについては一部手当として給与に組み込み、残りを年度末一時金として職員に支給し、処遇Ⅱについても給与に処遇改善費として上乗せして支給する。また、令和4年2月より開始された保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業費についても計画に沿って支給し賃金改善に努める。

3. 防災・安全対策

- (1) 今年度も引き続き新型コロナウイルスの感染対策を徹底していく。
- (2) 年間計画に基づき、月1回の防災訓練(火災・地震・津波・不審者等)を行い非常時に備える。また救命講習などの研修も計画的に取り入れていく。
- (3) 食事中、睡眠時、水遊び中など事故が起こりやすい場面については特に留意し対応する。また、ヒヤリハットやケガ報告等については必要に応じて情報共有し、より安全・安心できる環境づくりに努める。

4. 情報公開と個人情報の保護

- (1) 公費で運営する社会福祉法人として、必要な情報開示を行う。(保育園基本情報・収支決算書を法人 HP 及び季刊誌へ掲載・重要事項説明書の義務付けと HP へのアップ)
- (2) 保育についてのご意見やアンケートを取り、それに対する施設からの開示と回答を、定期的に保護者へ配布していく。
- (3) 第三者委員会についてはコロナの状況を踏まえ、必要に応じて情報の開示とご意見やアドバイスを戴く。
- (4) 子どもやその家庭の個人情報の保護については、重要事項説明の折りに十分に説明する。
- (5) 毎年の新採用研修・職員基本研修に於いて、具体的事例(SNSを含む)を挙げ全職員へ周知徹底していく

5. 安定した運営の為に

- (1) 常に愛情ある保育・教育と誠実な保護者対応、地域への環境保全を心がけ、地域の評判を得ることにより着実な運営ができるよう努力する。
- (2) 各施設のそれぞれ特色ある行事を行い、子ども達の成長を保護者の方々と共有する。
(別紙2 年間行事計画)
- (3) 児童数の推移と待機児童を把握し、無駄のない園(所)の運営にあたる。但し、厚労省の基準緩和解除(令和4年度末で終了予定であったが、2年間延長の方向)を念頭に置き、計画的に児童数調整を図る。(別紙3 園児数推移表)
- (4) 施設運営における多面的な中長期計画を立て、内容についても定期的に検討していく。
(別紙4 中長期計画)
- (5) 常に保育情勢にアンテナを張り、適切な時期に適切な事業を展開できるよう備える。

令和4年度 認定こども園 波除学園 運営方針・事業計画

重点項目

1. 保育・教育・支援の取り組み

(1) 教育・保育の一体化

教育と保育に関する専門性を有する職員が、家庭との緊密な連携の下に、利用園児の状況や発達過程を踏まえ教育及び養護を行っていく。

(2) 行事の見直し

コロナ禍で行事内容の変更や中止をせざるを得ない状況であったが、感染状況を考慮し職員と話し合い検討しながら行事の大切さなどしっかり考えて取り組んでいく。

(3) 特別支援保育の充実

支援の必要な子ども達により良い環境や安心できる居場所を提供し、障がいのある子どもとない子どもが共に育ち合い、一人ひとりの育ちを確保していく。

2. 保護者・地域の子育て支援

(1) 保護者支援

保護者にとって、見える保育サービスを心がけ一人ひとりに声かけしながら、コミュニケーションをとり信頼関係を築いていく。

(2) 地域の子育て支援

未就園児を抱えるご家庭への子育て支援の強化を図るため、園庭開放や子育て支援行事・一時保育・子育て相談を行っていく。

3. 環境整備

大規模改修の補助金を使用し、幼児（3～5歳児）保育室フローリングの張り替えと乳児（1歳児）保育室床暖房設置の改修工事を予定している。

4. その他

職員の経験年数が短い為、サポートが必要になっていく。分からない部分は職員全員でフォローし、誰もが意見出来るような雰囲気作りを心がけ取り組んで行く。

令和4年度 安治川保育園 運営方針・事業計画

重点項目

1. 保育・教育・支援の取り組み

(1) コロナと共存の保育

コロナ禍の状況下を前向きに捉え、その時々に応じた『今、できること』を大切にしながら、新しい保育に取り組んでいく。（課題：行事の見直し）

(2) 乳児クラスの定員の見直し

乳児クラスの利用定員を令和4年4月1日から見直し（減少）、子どもたちの育ちや学びの上で最も大切な乳児期をより落ち着いた環境の中、担当制保育を通し愛着関係を深めていく。

(3) 特別支援保育の充実

支援が必要な子どもたち、気になる子どもたちへのサポート体制（保健師、心理士相談訪問・大阪市巡回・療育現場との情報交換等）を整え、より良い環境の下、安心できる居場所を提供し、一人ひとりの育ちを確保していく。

2. 保護者・地域の子育て支援

(1) 保護者への支援

マスク着用で表情が分かりにくい現状、日頃から親切で穏やかなやり取りを心掛け、保育園、家庭共に同じ方向を向き、子どもたちの育ちを支えていく。

(2) 地域の子育て支援

園庭開放再開に向け、予約制、人数制限など安全対策を基本としたマニュアルを作成し、実行する。

3. 環境整備

(1) 特別支援補助金で購入したパーテーション、室内遊具を有効活用し、各クラス落ち着いた環境構成や室内遊びの充実を図る。

(2) 園庭に設置しているうさぎ小屋の屋根（木製）が腐敗してきており、撤去を行う。

(3) 厨房の一角に40年前に設置した作り付けの食器棚がある。木の傷みが激しくなっており棚として使いづらい状況になりつつあるので、撤去、もしくは新たに設置を考えたい。

4. その他

年齢や経験に関係なく対等に語り合える関係づくりを大切に、居心地の良い職場をめざす。

令和4年度 田中保育所 運営方針・事業計画

重点項目

1. 保育・教育・支援の取り組み

(1) コロナ禍の中での行事の見直しと再開

コロナの感染状況を見ながら、運動会や発表会の大きな行事の取り組み方を職員と話し合いながら検討していく。中止していた行事は、中止にせず、取り組む方向で考えていく。

(2) 一人一人に寄り添う保育

一人一人の個性を大切にしながら、寄り添う保育を、職員が一丸となり取り組んでいく。

(3) 生きていることの意味を知り、食にも興味を持つ

季節の花や野菜を植えたり、栽培の楽しさを経験する。また、収穫した物を給食で味わいながら苦手な物を克服したり、食に対して興味を持たせる。

2. 保護者・地域の子育て支援

(1) 地域の子育ての支援

所庭開放を再開する。30分5組ほどの入れ替えで行い、地域の子育て支援を行う。近隣の郵便局や商店にポスター掲示をしてもらうなど、地域の住民とも交流する

(2) 保護者の子育て支援

保育参観や個人・クラス懇談を行い、保護者の心配に寄り添えるよう支援をする

3. 環境整備

所庭とグラウンドを隔てている部分が、針金がむき出しになるなど劣化が激しい。又砂場もコンクリート造りの為、今まで大きな怪我はなかったが、職員からも修繕の要望も出ている。大阪市に協力を求めながら改修等進めていきたい。

4. その他

(1) 田中保育所の保育を決めつけず、他施設からの異動職員の経験にも耳を傾け、子どもの環境に良い事は取り入れていけるような雰囲気作りを心掛けていく。

(2) 土曜日勤務や延長保育勤務が多いと正規職員の声もあるので、再度働き方に条件のある非常勤保育士を含め、職員全員が不満なく働けるようにしていく。

令和4年度 西保育園 運営方針・事業計画

重点項目

1. 保育・教育・支援の取り組み

(1) 第三者評価受審後の取り組み

自己評価や訪問評価結果に基づき、問題点の把握や課題への取り組みを行い、サービスや保育園全体の質の向上を目指す。

(2) SDGsへの取り組み

子どもたちが、保育園生活の中で出来る事や様々な体験を通して、食の大切さ(飢餓・フードロス)、健康(手洗い・うがいなどの衛生面)、ゴミ拾いや分別(海や山の汚れ)等の意識が持てるように、保育・教育計画に取り入れ実践を行っていく。

2. 保護者・地域の子育て支援

(1) 保育参観・クラス懇談会の実施

令和2年度より、新型コロナウイルスの影響で開催出来ていない。

保育園生活の様子や子育てについての悩み事等を共有し合い、保育士や保護者同士が親睦を深める貴重な場所となるので、時期や形式を検討し取り組んでいく。

(2) 地域の施設との交流再開

園庭開放を再開し、近隣の小規模保育園を招待する。子どもたちが安全な見守りの中で楽しく遊べるようにすると共に、保育士間でも意見交換をするなど交流を深めていく。

3. 環境整備

2階廊下部分は、単板ガラスのアルミサッシが設置されており、空調・換気設備がなく、空気の流れがない状況で、夏場は温度が上昇する。2階保育室は、乳児(0～2歳児)クラスとなっており、この年齢の子どもは、自分で体温調節がうまく出来ない為、熱がこもり熱中症の危険性が高くなる。耐熱性のフィルムや塗料の使用や複層ガラスに入れ替える等の対策を行う。

4. その他

令和4年度 事業所 運営方針・事業計画

施設別重点項目・目標

1. アフタースクールKIDS

- (1) 昨年度より2施設でのスタートとなるが、利用者の満足度も高まり入所希望者も増え待機児童がいる状況である。今後も引き続き利用者の満足度を高められるよう施設の日常やサービスの質を高め、児童の利用継続、新規利用者の獲得に繋げ安定した運営を目指す。
- (2) コロナ渦で色々と制限はあるが、季節行事やけん玉・将棋などの検定を行いながら日々楽しく過ごせる工夫を行っていく。日々の中で児童の主体性を大切にしながら、色々話し合い行事や遊びなどを進めていきたい。

2. 病児保育室

- (1) 開設6年目を迎える。
昨年度から引き続き、コロナにより利用者は減少し、今年度の利用人数についても予測がつかない。
近隣の園（所）の感染状況の情報召集を行いながら、受け入れしていく。

3. つどいの広場

- (1) 予約3部制・人数制限を行い、入れ替えごとに消毒作業を行っていく。イベントなどもスペースの確保など工夫し、引き続き感染対策に留意しながら安定した運営を目指す。
- (2) 乳幼児を持つ親とその子どもを対象に、子育て親子の交流、集いの場を提供し、子育てへの負担感や不安軽減しながら子育て相談を行い、安心して子育てできる環境作りを行っていく。

4. 藤白台育成室

- (1) 吹田市より受託し5年目を迎える。地域の新築マンション宅地化が進んでおり子育て世帯の増加に伴い、令和4年度は1クラス増設となり5クラスで運営する。
最大受入れ定員数200名の大規模事業所となり、より一層の連携強化が最も必要とされる為、主担任を中心に全指導員一丸となってより良い育成支援を行う。
また引き続き吹田市放課後子ども育成課との連携を図りながら、安定した運営を目指す。
- (2) 目標として『児童主体型の育成支援』を中心に児童自らが考え話し合いお互いに協力しあいながら取り組んで楽しく過ごせる放課後児童クラブを目指す。

2022年度 子育て支援事業部 園外研修 年間計画表

別紙1

令和4年2月24日

テーマ	内容	主催	出席者			
			管理職	一般職員上級	一般職員中級	一般職員初級
新任	新任研修	大阪市私立保育連盟 ちやいんどネット 他				○
	フォローアップ					○
	絵本読み聞かせ					○
主任	主任研修	大阪市私立保育連盟 ちやいんどネット こども青少年局子育て支援部 他		○		
	人材育成・環境づくり			○		
	リーダーの役割			○		
施設長	所長・園長研修	大阪市私立保育連盟 ちやいんどネット こども青少年局子育て支援部 西・西南ブロック園長会 大阪市社会福祉研修・情報セン ター 大阪労 働基準連合会 他	○	○		
	若手が育つ為のリーダーづくり		○	○		
	働きやすい環境		○			
	ソーシャルワーク研修		○			
	働き方改革		○			
	健康管理		○	○		
	メンタルヘルス不調者と企画対応		○	○		
スキルアップ	乳児保育研修	大阪市私立保育連盟 ちやいんどネット 全日本幼児教育連盟 ㈱エルステップス 他			○	○
	幼児保育研修				○	○
	クラスづくり				○	○
	表現(音楽・描画・造形)				○	○
	マーチング・和太鼓研修			○	○	
	運動あそび・運動会種目研修			○	○	
	保育の質を高める			○	○	
	カウンセリング研修			○	○	
	コミュニケーションスキルアップ			○	○	
	子育て支援者の役割			○	○	
保護者・地域	保護者・地域子育て支援	大阪市私立保育連盟 ちやいんどネット こども青少年局子育て支援部 他		○	○	
	相談援助技術			○	○	
	家庭支援			○	○	
	子育て支援			○	○	
人権	人権研修	大阪市私立保育連盟 ちやいんどネット こども青少年局子育て支援部 大阪社会事業施設協議会 大阪労働基準連合会 他	○	○		
	児童虐待		○	○	○	
	ハラスメント関係		○			
	大阪市社会福祉施設職員人権研修		○	○	○	
放課後児童	放課後児童支援研修	大阪市こども青少年局		○	○	○
障害共生	障害のある子と共に育つ保育	大阪市私立保育連盟 ちやいんどネット 他		○	○	
	障害児保育研修			○	○	○
	発達障害の理解と支援			○	○	
	保護者への支援			○	○	○
保健	子どもの健康研修	大阪市私立保育連盟 こども青少年局子育て支援部 港区・西区保健協議会 他		○	○	
	小児保健研修			○	○	
	食物アレルギー			○	○	○
	食育研修(乳児・幼児)			○	○	
	衛生管理研修			○	○	
危機管理 事故対応	保育園における事故予防・安全対策	大阪市私立保育連盟 ちやいんどネット大阪 大阪市社会福祉研修 日本保育園保健協議会 他	○	○		
	防災		○	○		
	安全管理研修会		○	○	○	
	リスクマネジメント研修		○	○		
認定こども園	認定こども園の現状と課題	大阪市私立保育連盟認定こども園部会 大阪市こども青少年局 全国認定こども園協会		○	○	○
	幼保連携認定こども園教育・保育要			○		

4月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	藤白台	5月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	藤白台	6月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	藤白台								
1	金	新年度保育開始 入職式	新年度保育開始 入職式	新年度保育開始 入職式	新年度保育開始 入職式	連絡と祝う会・新年度保育開始・入職式		1	日							1	水														
2	土							2	月							2	木														
3	日							3	火							3	金														
4	月							4	水							4	土														
5	火	13:30入園式	13:30入園式	10:00入園式	10:01入所を祝う会	10:00入園を祝う会		5	木							5	日														
6	水	慣らし保育・家庭訪問	慣らし保育・家庭訪問	慣らし保育	慣らし保育開始・家庭訪問	慣らし保育・家庭訪問		6	金							6	月														
7	木							7	土							7	火														
8	金	(黄)英語						8	日							8	水														
9	土							9	月							9	木														
10	日							10	火							10	金														
11	月							11	水							11	土														
12	火							12	木							12	日														
13	水	避難訓練	避難訓練					13	金							13	月														
14	木							14	土							14	火														
15	金	(乳)身体測定・園庭開放	園庭開放					15	日							15	水														
16	土							16	月							16	木														
17	日							17	火							17	金														
18	月							18	水							18	土														
19	火							19	木							19	日														
20	水							20	金							20	月														
21	木	(黄)英語						21	土							21	火														
22	金	誕生会	誕生会					22	日							22	水														
23	土							23	月							23	木														
24	日							24	火							24	金														
25	月							25	水							25	土														
26	火							26	木							26	日														
27	水							27	金							27	月														
28	木	子どもの日の集い	子どもの日の集い	子どもの日の集い	子どもの日の集い	子どもの日の集い		28	土							28	火														
29	金							29	日							29	水														
30	土							30	月							30	木														
31	日							31	火																						
小学校入学式 正職員面談								(交通安全)								縦割り保育 保護者会総会 (保護者会総会)								健康診断(全園児) 公開保育 産科・内科健診 検尿(2~5歳児) 縦割り保育 絵本の読みきかせ会 保護者会役員会 内科・歯科健診 コスモス苑交流							

7月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	藤白台	8月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	藤白台	9月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	藤白台
1	金	(幼)身体測定						1	月							1	木						
2	土	七夕の集い						2	火							2	金						
3	日							3	水							3	土						
4	月	七夕祭り・園庭開放						4	木							4	日						
5	火							5	金							5	月						
6	水							6	土							6	火						
7	木							7	日							7	水						
8	金							8	月							8	木						
9	土	一泊保育						9	火							9	金						
10	日							10	水							10	土						
11	月							11	木							11	日						
12	火							12	金							12	月						
13	水	避難訓練	避難訓練					13	土							13	火						
14	木	(乳)身体測定・(黄)英語	園庭開放					14	日							14	水						
15	金							15	月							15	木						
16	土							16	火							16	金						
17	日							17	水							17	土						
18	月							18	木							18	日						
19	火							19	金							19	月						
20	水							20	土							20	火						
21	木	(幼)身体測定・園庭開放						21	日							21	水						
22	金							22	月							22	木						
23	土							23	火							23	金						
24	日							24	水							24	土						
25	月							25	木							25	日						
26	火							26	金							26	月						
27	水							27	土							27	火						
28	木							28	日							28	水						
29	金	誕生会・一泊保育準備	誕生会・一泊保育準備					29	月							29	木						
30	土							30	火							30	金						
31	日							31	水							1	土						
未定：懇談日程			あじがわ祭り同窓会 縦割り保育					縦割り保育					地域敬老会 高齢施設訪問 敬老の集い・縦割り保育										

10月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	藤白台	11月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	藤白台	12月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	藤白台
1	土	運動会・園庭開放						1	火							1	木	身体測定	発表会通し②				
2	日							2	水	(黄)英語・園庭開放	みかん狩り(4歳児)					2	金	(黄)英語・園庭開放					
3	月	運動会予備						3	木							3	土	発表会・(黄)英語			みんなであそぼうパート3	あそぼうDAYパート2	
4	火			お楽しみ会				4	金	4歳児みかん狩り	4歳児みかん狩り					4	日						
5	水	運動会リハーサル			お弁当散歩(2才)			5	土							5	月						
6	木	身体測定						6	日							6	火						
7	金	(黄)英語	運動会通し②					7	月			身体測定(幼児)	身体測定(幼児)			7	水		発表会リハーサル		内科健診(全児)		
8	土	運動会						8	火		避難訓練	身体測定(乳児)	身体測定(乳児)			8	木	(幼)キッズブラザ		発表会リハーサル			
9	日	運動会予備						9	水	ひまわりひろば	身体測定	ひまわりひろば				9	金	おもちゃ体験	おもちゃ体験				
10	月							10	木		園庭開放					10	土		発表会	生活発表会			
11	火				身体測定(幼児)	身体測定(幼児)		11	金							11	日						
12	水	避難訓練	避難訓練		身体測定(乳児)	身体測定(乳児)		12	土							12	月					身体測定(幼児)	身体測定(幼児)
13	木					お弁当散歩(0・1才)		13	日							13	火	避難訓練	避難訓練	身体測定(本園)・園庭開放		身体測定(乳児)	身体測定(乳児)
14	金	2・3歳児天王寺動物園	2・3歳児天王寺動物園	運動会リハーサル				14	月							14	水			身体測定(分園)			
15	土		運動会(2~5歳児)(園庭開放)					15	火		七五三の集い	所庭開放				15	木	クリスマス会	クリスマス会	お誕生会			
16	日		予備日①					16	水				園庭開放	焼き芋パーティー		16	金	園庭開放	園庭開放			お誕生会	
17	月							17	木	(乳)身体測定・(黄)英語	園庭開放					17	土						
18	火		運動遊び(予備日)	所庭開放				18	金		身体測定(分園)	お誕生会				18	日						
19	水				園庭開放			19	土							19	月	(乳)身体測定		避難訓練			
20	木	(乳)身体測定・(黄)英語	園庭開放					20	日							20	火	(幼)身体測定	(幼)キッズブラザ	おもちゃ体験	クリスマス会・所庭開放	避難訓練	
21	金			お誕生会	お楽しみ会			21	月		身体測定(本園)					21	水						誕生会
22	土							22	火		お誕生会・園庭開放					22	木			クリスマス会・園庭開放			
23	日							23	水							23	金						
24	月		避難訓練					24	木	(幼)身体測定			避難訓練		誕生会	24	土	1号認定冬季休暇					
25	火		身体測定(本園)					25	金	誕生会	誕生会			お楽しみ会		25	日						
26	水		身体測定(分園)	保育参観・懇談会(3.5歳)			誕生会	26	土							26	月						
27	木	(幼)身体測定・園庭開放	お誕生会・園庭開放	保育参観・懇談会(2.4歳)				27	日							27	火						
28	金	誕生会	誕生会		避難訓練	ハロウィンパーティー	ハロウィンパーティー	28	月		発表会通し①					28	水						
29	土			保護者会役員会				29	火							29	木						
30	日							30	水							30	金						
31	月							1	木							31	土						
		職員採用試験・乗扱い・職員研修1号認定抽選	職員採用試験・乗扱い・職員研修	2・3歳児天王寺動物園・乗扱い	バス遠足(2~5歳)	園外保育(2~5歳)コスモス苑・内科健	ハロウィンパーティー			保育参観(小学校行事と合わす)健康診断(全園児)	内科健診縦割り保育	保護者会役員会	園外保育(5歳)	研修旅行(10~11月祝日)焼き芋パーティー	遊びの広場研修旅行(10~11月祝)			おもちゃつき・小学校訪問・音楽鑑賞会・デイ訪問	クリスマス会	個人懇談(5歳)内科健診			

1月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	藤白台	2月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	藤白台	3月	波除	波除分園	安治川	田中	西	KIDS	藤白台
1	日							1	水		身体測定					1	水	お別れ遠足	お別れ遠足		お弁当遠足(全児)		
2	月							2	木	節分の集い・(黄)英語・園庭開放	節分の集い		節分の集い	節分	節分イベント	2	木		身体測定		身体測定(幼児)		
3	火							3	金		節分の集い・園庭開放	節分の集い				3	金	ひなまつり・(黄)英語	ひなまつり	ひな祭り・園庭開放	身体測定(乳児)		
4	水			お正月遊び週間			風揚げ大会	4	土			保護者会役員会				4	土	誕生会	誕生会				
5	木	身体測定	お正月遊び週間				餅つき体験	5	日							5	日						
6	金	(黄)英語・園庭開放	園庭開放		お正月遊び	ピクニック		6	月			身体測定(幼児)				6	月			避難訓練		身体測定(幼児)	
7	土							7	火		避難訓練	身体測定(乳児)	身体測定(幼児)			7	火	避難訓練	避難訓練	身体測定(本園)	お誕生会	身体測定(乳児)	
8	日							8	水	避難訓練	避難訓練	身体測定(分園)		身体測定(乳児)		8	水			身体測定(分園)		お弁当詰めよう会(0.1歳)	
9	月							9	木		身体測定(本園)					9	木	(乳)身体測定		お誕生会			
10	火	避難訓練	避難訓練		身体測定(幼児)	身体測定(幼児)	始業式	10	金							10	金	(幼)身体測定				お別れ会	お楽しみ会
11	水	(黄)卒園記念写真撮影			身体測定(乳児)	身体測定(乳児)		11	土							11	土						
12	木	卒園記念写真撮影						12	日							12	日						
13	金							13	月					チョコ作り		13	月						
14	土							14	火	(乳)保育参観		所庭開放				14	火			お別れ遠足(乳児)			
15	日							15	水	(乳)保育参観	お誕生会・園庭開放	保育参観・懇談会(0歳)	園庭開放		誕生会	15	水	(黄)お別れ会					
16	月		身体測定(分園)					16	木	(乳)身体測定・(黄)英語・園庭開放	園庭開放	保育参観・懇談会(1歳)				16	木		園庭開放	お別れ会		お別れ会	
17	火	(幼)保育参観	身体測定(本園)	所庭開放				17	金	0-4歳児進級写真撮影				避難訓練		17	金					避難訓練	卒業式
18	水	(幼)保育参観	避難訓練			園庭開放		18	土							18	土	卒園式					入室説明会
19	木	(乳)身体測定・(黄)英語・園庭開放	園庭開放	お誕生会・園庭開放	個人懇談			19	日							19	日						
20	金			お誕生会		みんなであそぼう(保育参観)		20	月							20	月						
21	土							21	火		0-4歳児進級写真撮影	お誕生会				21	火						
22	日							22	水	(幼)身体測定						22	水						誕生会
23	月							23	木							23	木		お別れ会				誕生会
24	火							24	金	誕生会	誕生会			お楽しみ会		24	金		卒園式	卒園式・茶話会	修了を祝う会	卒園を祝う会	修了式
25	水		進級・卒園写真					25	土							25	土						けん玉検定
26	木	(幼)身体測定			お楽しみ会		誕生会	26	日							26	日						卒室式
27	金	誕生会	誕生会			避難訓練		27	月							27	月						
28	土							28	火							28	火						
29	日							29	水							29	水						
30	月							30	木							30	木			すみれ組最終日			お別れ会
31	火							31	金							31	金	協力日・1号春期休暇	協力日	年度末協力日			お別れパーティー
		(小学校訪問・人形劇)	(小学校訪問・人形劇)	人形劇鑑賞会 小学校訪問・縦割り保育	小学校訪問(5才)遠足	卒園・進級写真 小学校訪問(5歳)			(小学校訪問)入園説明会	(小学校訪問)入園説明会	キッズブラザ 保育参観	修了・進級写真撮影 参観・懇談(0・1歳)	お別れ遠足(4.5歳)	節分 チョコ作り				入園説明会 ドッジボール大会	入園説明会 ドッジボール大会	入園説明会 ドッジボール大会 お別れ遠足・修了を祝う会	入園説明会		入室日

KIDSなみよけ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1年生	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
2年生	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	132
3年生	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
4年生	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
5年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	432
定員	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	

KIDSかわぐち

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1年生	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
2年生	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	132
3年生	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
4年生	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	84
5年生	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
6年生	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	0
合計	40	40	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	440
定員	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	

藤白台育成室

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1年生	58	58	58	58	58	58	58	58	58	58	58	58	696
2年生	53	53	53	53	53	53	53	53	53	53	53	53	636
3年生	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	456
4年生	31	31	31	31	31	30	29	28	27	26	25	24	344
合計	180	180	180	180	180	179	178	177	176	175	174	173	2132
定員	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	2160

病児保育室

ひ～よん

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳～12歳	10	15	15	15	10	10	10	10	15	15	15	10	150

淳風会 子育て支援事業部 中長期計画 一覧表

令和4年2月24日

番号	施設名	項目	2019年度		2020年度作業		詳細 理由・状況・補足説明など	概算見積額 2020年度	2021年度作業		詳細 理由・状況・補足説明など	概算見積額 2021年度	2022年度作業		詳細 理由・状況・補足説明など	概算見積額 2022年度	2023年度作業		2024年度作業		備考			
			内訳	見積書	内訳	見積書			内訳	見積書			内訳	見積書			内訳	見積書	内訳	見積書		内訳	見積書	
1	子育て支援事業部全体	保育充実 事業展開	西保育所引継ぎ開始		西保育所民間移管開始 西保育園に名称変更																			
2	波除学園	保育充実	創立65周年(5月1日)		運動会開催月移動(10月→6月)																			
		事業展開	2019年度～認定こども園移行		分園びよこじま閉園																		・3歳児コット購入 ・幼児お道具箱整理棚 ・防火カーテンクレー ニング ・エアコン洗浄 ・高圧洗浄機 ・子どもトイレ暖房 便座 ・幼児用椅子・机 ・各保育室加湿器	
		建物・設備	2階幼児手洗い場改修	1,800,000	幼児廊下フローリング →具体案を練り2022年度	2,000,000	・現在幼児廊下はカーベ ットを長年使用しており汚れも 目立つ。フローリングにすれ ば、掃除も容易にでき、衛生 的にも良い。 ・保育室出入り口扉は、老朽 化によりペンキも剥がれてき ている状態。防犯対策として 外側と内側にも鍵を新たに取 り付けたい。	6,500,000	床暖房(1歳児)	2,500,000	・風がよく通り冬場は寒い ため →2022年度に移行 ・熱中症対策として設置 →市販のネットで対応出来た。	4,500,000	幼児保育室フローリン グ	3,000,000	・ささくれが複数箇所出ている	7,500,000	3歳児コット購入	400,000	子どもトイレ暖房便座	5,000,000				
			温水器設置(びよこ)	700,000	室内手洗い場設置 →具体案検討し2023年度	3,000,000																		
					各保育室出入り口扉取り換え	1,500,000																		
					階段手すり塗装	300,000																		
					ひな壇	165,000																		
3	安治川保育園	保育充実	・創立40周年(5月1日)																					
		事業展開																						
		建物・設備	4.5歳児ロッカー 床壁改修工事	2,500,000	園庭用柵	200,000	・園庭の死角となる場所に柵を設置	5,100,000	分園手洗い場温水化	700,000	コロナの影響で部品が入らず今年度に延期													
			乳児トイレ改修工事	3,000,000	0.2歳児ロッカー	900,000																		
			分園手洗い場温水化	2,800,000	園庭用タープ	2,000,000	・熱中症予防対策として設置		分園手洗い場温水化	700,000	コロナの影響で部品が入らず今年度に延期													
			幼児手洗い場改修						4.5歳児可動式扉	700,000	・幼児エアコンは、昨年度から不具合有り。 ・壊壊は終了													
			3歳児ピアノ	900,000	乳幼児机・イス	1,300,000	・机は補助金で購入済		厨房改修工事	1,000,000	・作り付けの食器棚等が経年変化して おり、改修が必要な箇所がある													
			正門掲示板	300,000	AEV →レンタル契約で対 応	300,000	・令和2年が使用期限となる為 要検討		園庭用タープ	2,000,000	・前年度予定であったが、今年度に変更。													
			応接兼病時専用ベッド 薬品庫	350,000	2歳児、厨房エアコン	400,000			園庭用タープ	2,000,000														
4	田中保育所	保育充実																						
		事業展開																						
		建物・設備	3歳児エアコン	600,000	3歳児エアコン 事務所エアコン取替	717,805	・現アコーディオンカーテンのレール が劣化してきているため →2022年に変更	1,834,805	幼児可動式仕切壁	700,000	・現アコーディオンカーテンのレール が劣化してきているため →2022年に変更	2,700,000	デフス水道温水化	3,000,000	・コンクリート作りで危険な為	4,700,000	4.5歳児エアコン	1,200,000	砂場屋根	400,000				
			砂場屋根	400,000	職員用パソコン2台	207,000					0.1歳児床暖房	2,000,000	・0.1歳児の保育環境整備 →時期について再検討。											
			4.5才児エアコン	1,200,000	0.1歳柵・柵	910,000	・これまで設置してなかったが、 必要性を感じレンタルか購入で検討 して 市営住宅改修工事時に大阪市が交換 してくれたため																	
			テラス水道温水化	2,000,000	乳児雨樋修理	0																		
5	西保育園	保育充実																						
		事業展開																						
		建物・設備	スチームコンベクション	1,400,000	移管前には設置されておらず、調理 をすするうえで必要と考える。		2,100,000	1歳児手洗い取替	1,500,000	前年度予定であったが、今年度に変更。														
			看板設置(正門・裏門)	300,000																				
			職員用パソコン(4台)	400,000	園長・主任・職員と業務上必要。			食器洗浄機	1,000,000	現在は手洗いで行っているため、 職員の負担軽減の為に必要。														
			幼児・乳児机	465,000	補助金にて購入。			壁撤去(2か所)	500,000	保育士の配置の仕方、必要性が 無くなった。														
5	KIDS なみよけ かわぐち いちもと	保育充実																						
		事業展開			KIDSいちもと閉室																			
		建物・設備	なみよけ防犯カメラ	190,000	なみよけ防犯カメラ	190,000	・キッズいちもとより移設	100,000	かわぐち2階室内モニター	200,000	・いちもとから移設	-200,000												
6	藤白台育成室	保育充実	入室人数97名から118名へ増員		玩具購入		児童増員で玩具不足の為		玩具購入															
		事業展開			1部屋増室(3クラスから4クラス)		入室人数118名から142名増員																	
		建物・設備			登室通路地面修繕	吹田市財源より			手洗い場修繕	吹田市財源より														
7	病児保育 びよんルーム	保育充実																						
		事業展開																						
		建物・設備																						
8	びよびよアイランド	保育充実																						
		事業展開																						
		建物・設備																						
合計				16,740,000		15,724,805				14,500,000		9,900,000		25,800,000		25,950,000		13,000,000		7,350,000				